

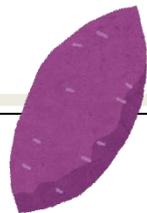
2月6日(木)

卵とじうどん

海藻サラダ

さつまいものごま団子

牛乳



こんよう 青木昆陽とさつまいも

享保 16 年（1731 年）の年末から天候が悪く、その後も悪天候が続き、長雨や冷夏の影響で害虫が稲作に甚大な被害をもたらしました。（享保の大飢饉）米の収穫は例年の 3 割にも満たなく、餓死者は 1 万 2,000 人にも達し、250 万人強の人々が飢餓に苦しみました。享保の大飢饉を教訓に将軍・徳川吉宗は、米以外の穀物栽培を命じました。

そこで昆陽は、小石川薬園（小石川植物園）、下総国千葉郡馬加村（現在の千葉県千葉市幕張）、上総国山辺郡不動堂村（現在の千葉県九十九里町）で甘藷（さつまいも）の試作を始めました。その後、さつまいもの栽培は全国に広がり、多くの人々の命を助ける貴重な食材となりました。

たまねぎ : 北海道
にんじん : 千葉
長ねぎ : 茨城
こまつな : 東京
キャベツ : 愛知
さつまいも : 千葉
鶏肉 : 宮崎
たまご : 青森